



# 一部の中高生 DX 人材育成に数億円 TUMO Gunma 関連予算に反対

酒井宏明県議は第2回定例会最終日の17日、一般会計補正予算と請願の一部に対する反対討論を行いました。中高生を対象としたTUMO（ツーモ）Gunma関連予算について、「一部のデジタルエリート育成のために、施設整備と運営費で数億円、フランチャイズ料として毎年3000万円も投入する必要があるのか疑問だ」と指摘。教員・児童生徒向けデジタル教材の整備費5000万円について、「美術室に早くエアコンを設置してほしいという学校現場の切実な声にこたえるのが先だ」とのべ、反対しました。

## 請願審査 県民の切実な願い届ける

入学金・授業料の減免制度の創設など、**県内で学ぶ大学生等への支援を求める請願**は、自民公明などの多数で不採択にされてしまいました。酒井氏は「未来を担う若者たちに学ぶ権利を保障するためにも、人口流出の抑制や少子化対策を進めていくうえでも、環境を整えることは行政の責務だ」として、採択を求めました。

**健康保険証を廃止しないよう求める請願**について、大規模災害が起きた際、停電による通信インフラの遮断で、マイナ保険証を使うシステムの利用が困難になるおそれがあるなど命に直結する問題だとして、採択を求めました。

**食料自給率向上を政府の法的義務とすることを求める請願**について、「今国会で可決・成立した改定食料・農業・農村基本法は、最重要課題である食料自給率の向上を投げ捨てるもの。食料と農業の危機を抜本的に打開するには、食料自給率の向上を国政の柱に据え、農業予算を思い切って増額することだ」として、不採択に反対し、採択を求めました。

このほか、**イスラエル軍によるパレスチナ・ガザ地区の大量殺害に抗議し即時撤退を求める請願**、**選択的夫婦別姓の導入を求める請願**、**女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を求める請願**、**学校給食費の無償化を求める請願**などの採択を主張しました。

群馬県議会 2024年第2回定例会 主な請願審査結果と各党の態度



	結果	共産党	自民党	公明党	リベラル	つる舞う
大学授業料・入学金減免等への支援	×	○	×	×	△	△
食料自給率の向上	×	○	×	×	×	×
イスラエルのガザ即時撤退	△	○	△	△	△	△
消費税5%引き下げ・インボイス廃止	△	○	△	△	△	△
オスプレイ飛行中止・撤去	△	○	△	△	△	△
学校給食費の無償化	△	○	△	△	○	△
ゆきとどいた教育をすすめる	△	○	△	△	△	△
所得税法56条の廃止	△	○	△	△	△	△
健康保険証の廃止反対	△	○	△	△	△	△
女性差別撤廃条約選択議定書批准	△	○	△	△	△	△
選択的夫婦別姓導入	△	○	△	△	△	△
ケア労働者の賃上げ・増員	△	○	△	△	△	△

○ 採択 △ 継続 × 不採択